

Aortic Arch Calcification Predicts Cardiovascular and All-Cause Mortality in Maintenance Hemodialysis Patients

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2016-01-29 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 小松, 水樹 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10470/31326

様式 (6)

学 位 審 査

学 位 番 号	乙 第 2883 号	氏 名	小松 水樹
審 査 委 員 会	主 査 教 授	山崎 健二	
論文審査の要旨 (400 字以内)			
<p>一般に透析患者において、血管の石灰化は心血管系合併症と予後に関連することが以前より知られている。本研究では弓部大動脈石灰化の重症度と総死亡、心血管死亡の関連性を前向き研究により検討している。血液透析患者 301 名を胸部レントゲン写真における弓部大動脈の石灰化の重症度に準じて 3 群に分類し、3 年間の追跡調査を行った結果、高度な石灰化は心血管・総死亡と関連していることを明らかにした。また進行性の石灰化は非進行性よりも予後を悪化させることも示した。本研究は、胸部レントゲン写真での弓部大動脈石灰化の重症度が、血液透析患者の予後を予測する簡便かつ独立した指標であることを示した価値ある論文である。</p>			
<p>本要旨は当該論文が第二次審査に合格した後の 1 週間以内に学務部医学部大学院課へご提出下さい。(本学学会雑誌に公表) [学校教育法学位規則第 8 条]</p>			